

気を付け！メテレ・スキー！！

日本スキー発祥の祖 レルヒ少佐と長岡将軍

平成7年11月28日(火)～12月27日(水)

明治44年1月12日、「メテレ・スキー(スキーをはけ)」の号令とともに、高田(現新潟県上越市)で日本初のスキーレッスンが行われました。この時、指導にあたったのが、オーストリアの軍人レルヒ少佐(Theodor Edler VON Lerch ; 1869-1945)でした。レルヒの主たる来日目的は軍事視察でしたが、スキー技術の指導も熱心に行いました。一方、当時の高田第一三師団長 長岡外史将軍(1856-1933)は、スキーの国民生活に及ぼす効用を早くから予見し、スキーの普及に非常に積極的な人物でした。そして、この二人の出会いにより、日本にスキーが生まれ、高田が日本におけるスキー発祥の地となったと伝えられています。

これから本格的なスキー・シーズンに入りますが、レルヒ没後50年目にあたり、日本のスキー発祥当時に想いを馳せる端緒として、二人に関する資料をご紹介します。

展示資料一覧

<>内は当館請求記号

1. スキーをはく人の為に
鉄道省運輸局 1926 14p <524-439イ>
2. 日本スキー発達史
山崎紫峰著 <721-110>
東京 朋文堂 1936.1 380p
3. スキー発祥思い出アルバム
レルヒの会, 上越市立総合博物館編 <FS41-E65>

- 東京 ベースボール・マガジン社 1988.7 96p
4. 人間レルヒ少佐 我が国スキーの父
上越 レルヒの会 1981.5 147p <GK462-15>
5. 日本スキー発達史
小川勝次著 <784.3-O267n>
東京 朋文堂 1956.11 514p 図版15枚
6. スキーの誕生 日本スキーの父レルヒを中心に
中野理著 <784.3-N477s2>
東京 金剛出版 1964.12 351p 図版
7. スキー写真帖
小熊和助撮影 <337-64>
高田 長尾写真館 1911.11 図版21枚
8. スキー術
鶴見宜信著 <94-765>
東京 厚生堂 1912.11 92p
9. スキー家に
高橋進著 <31-880>
東京 東京社 1919.3 390p
10. スキーの黎明 日本スキーの父レルヒ伝
中野理著 <784.3-N477s>
東京 四季社 1957.11 290p
11. 鶴見宜信「日本に於ける当初のスキー」
小川勝次編 スキ一年鑑 五 <572-145>
東京 全日本スキー連盟 1931.12 193p
12. 鶴見宜信「長岡将軍の憶出」
小川勝次編 スキ一年鑑 七 <572-145>
東京 全日本スキー連盟 1933.12 257p
-

